



# 日刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番

98.4.24 No. 4776

## 貨物協議会第7回総会開催

# 動乗勤改悪・今秋ダイ改阻止へ

## 総決起体制を確認



四月十五日千葉市民会館において貨物協議会第七回定期総会が、新小岩・千葉機関区両支部組合員四十名の参加で開催された。総会ではこの一年間の佐倉機関区廃止と千葉機関区移行や新小岩派出所移転など基地統廃合攻撃との闘いをはじめ、98春闘でのべ・ア六百円という超低額・格差回答、新フレイト21合理化との闘いを総括し、98秋ダイ改と動乗勤再改悪阻止にむけて総決起を確認した。

冒頭柴崎貨物協議長が以下のような挨拶を行なった。「昨年三月佐倉機関区にて第六回総会を開催し、三月の佐倉廃止をはじめとした基地統廃合、九月の新小岩の移転などを、新たな組

織体制を築き、ストライキを闘い、職場討議・役員会を積み重ねながら闘ってきました。貨物会社は新フレイト21を昨年度より開始し、六千人体制にむけた業務の部外委託・外注化は本線乗務以外の全職種におよんでい

では、秋の白紙ダイ改にむけて基地の統廃合が明らかにされ、また動乗勤改悪を行なうことが明らかにされています。京葉線への乗り入れにむけた工事もあり、今後動乗勤と京葉線を焦点にしながら、白紙ダイ改を基にしながら、白紙ダイ改

関係を正しくみずえながら闘っていく。来年結成20周年をむかえるなか新しい動労千葉をつくるためにも、貨物両支部はがんばってほしい。」とあいさつをうけた。

## 盗聴法・組対法反対の声、急速に高まる

### 4・18社文ホール埋める!

四・一八「つぶせ盗聴法・組対法集会」は、動労千葉や関西生コンの仲間をはじめ、闘う労働者がかつてなく参加。この法案がもっている労働運動、労働組合破壊という重大な狙いをつかみとってきた。

「組織的」ということを口実にすれば警察権力はなんでもできるというものであり、「犯罪収益」と決めつけたら物販収益

はもとより、組合財産など総てを没収するというものである。多くの発言者もこの危険性を指摘し、「これは労働法制改悪と一体の攻撃であり、労働運動そのものを治安の対象とし、刑事罰で解体する攻撃であり絶対に

反対」という方針を全体で確認した。

四・一八集会には、法曹界をはじめ、学者・文化人など各界各層から五〇〇名をこえる参加を実現。組対法・盗聴法反対運動を新ガイドライン関連法、労働法制改悪攻撃と一体のものとしてとらえ全力で反対運動をつくりあげることを確認した。

四・一八集会につづき、動労千葉よびかけの「四・二六集会」に全力でたちあがろう。橋本政権は、問題山積みの重圧のなかでグラグラである。われわれもここ一番、踏ん張る時! とも

